

和洋女子大学教職課程ニュース

特集 5年目を迎える大学独自科目「教職セミナー」

「教職セミナー」は、2020（令和2）年度から教職課程新カリキュラムの「大学が独自に設定する科目」として、2年生の教職課程を履修する全学生を対象に実施しています。

この「教職セミナー」は、4学年における「教育実習」と3学年における「介護等体験」の前段階として、2年生を対象に、和洋女子大学佐倉セミナーハウスを利用した宿泊学習を行い、主として近隣小学校での授業等の見学、教職に必要な実践的な技能の習得、現職教員（卒業生）の講話等の内容を行っています。本学で取得できる教員免許は中学校並びに高等学校の教員免許ですが、その基盤となる小学校教育の現状を2年次に学び、3年次は「介護等体験」の中で、特別支援教育の現状を学び、更に4年次には「教育実習」の中で中学校教育又は高等学校教育の実習につなげ、ステップアップできるような仕組みとなっています。「教職セミナー」の目的は、教職課程への関心を高め、意欲的に取り組もうとする姿勢を高めるとともに、宿泊学習を通して、教職課程を履修している学生間の交流を深め、互いに励まし合って学んでいく意欲を高めることもねらいとしています。

【2023（令和5）年度、ついに「教職セミナー」がはじめて予定通り実施される！】

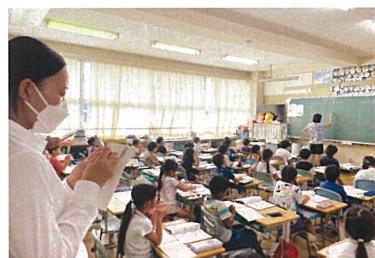
「教職セミナー」は、本来、和洋女子大学佐倉セミナーハウスに宿泊し、近隣小学校での授業等の見学、教職に必要な実践的な技能の習得、現職教員（卒業生）の講話等を行う計画でしたが、新型コロナウィルス感染症の関係から、2020（令和2）年度・2021（令和3）年度・2022（令和4）年度の3年間は、残念ながら宿泊はせず感染症対策を講じた上での小学校参観と、本学教室での講話等で実施していました。しかし、2023（令和5）年度は、本来の宿泊学習の形で授業が展開でき、学生たちも楽しく充実した宿泊学習となったようでした。ここで、2023（令和5）年度に実施した内容をお伝えします。

1 期 日 令和5年9月13日（水曜日）～9月14日（木曜日）

2 場 所 和洋女子大学佐倉セミナーハウス及び近隣小学校

3 主な内容

- (1) セミナーハウス近隣の小学校（佐倉市立小竹小学校 等）での授業参観等
- (2) 和洋女子大学を卒業して現職の教員となっている先輩の講話
- (3) 教職担当教員からの講義等
- (4) レクリエーション支援



4 参加学生 主として2年生の教職課程をとっている全学生（63名）

（4グループに編成→A小竹小・B青苔小・C志津小・D井野小）

5 曜程等

【1日目 9月13日】

10：00 セミナーハウス集合

開会式及び昼食

□12：35 見学地への移動開始

□13：45 授業参観等（校長講話・5限授業・帰りの会・下校指導）

【各小学校】 13：45～14：30 授業参観（フリー） 14：35～15：20 校長講話

15：20～15：30 帰りの会参観 15：30～15：45 下校指導参観

□16：10 帰りの移動開始

【セミナーハウス到着（到着後、各部屋へ）】



- 17:00～ 休憩及び学校見学で学んだことのまとめ（各部屋）
 □ 18:00 夕食
 □ 19:00～20:20 先輩の現職教員2名の講話
 （質疑応答を含む）
 □ 20:30 部屋に戻り各グループ単位で入浴開始
 （～22:30）
 □ 23:00 就寝

【2日目 9月18日】

- 7:30 朝食 □ 8:15 全体写真の撮影
 □ 8:50 授業開始（各小学校グループ別）



		A【小竹小】	B【青菅小】	C【志津小】	D【井野小】
8:50～10:10	学校見学報告会	1限	4限	3限	2限
10:25～11:45	レクリエーション支援	2限	1限	4限	3限
11:50～12:40	昼食	○	○	○	○
12:40～14:00	模擬授業	3限	2限	1限	4限
14:15～15:35	演習（生活指導）	4限	3限	2限	1限

- 15:40 掃除・片付け
 □ 16:10 閉会式（センター長講評・諸連絡）
 □ 16:35 セミナーハウス出発
 □ 17:00 解散（京成ユーカリが丘駅）

6 参加した学生の感想

・小学校の授業見学で学んだことや感じたことは、学年や時代、社会の変化等に合わせ、指導方法工夫していることである。(中略)低学年では、教員が一つ一つの指示を丁寧に細かく言葉で指導していたが、英語学習を行っていた中学年あるいは高学年の教員は児童が状況を見て判断できることを考慮したうえで、言葉ではない指導を行っていると感じ、児童の発達状況に合わせた指導を実施することが、児童の成長を促すと共に、授業に集中しやすくなると考え、学年の発達に適した指導が重要であることを改めて感じた。

(Y・Uさん)

・校長講話では、井野小学校の歴史や地域の人たちと一緒に辯切りを作る伝統や熱中症対策、教員に必要な資質能力についてお聞きすることができた。校長先生のお話を聞き、井野小学校は歴史深い学校で伝統行事など地域の交流を大切にしている学校なのだなと感じた。また、学校独自の熱中症対策をしていて、廊下には熱中症アラートについて掲示していたり、下校指導では児童に霧吹きをかけ、熱中症にならないように学校全体で児童を守るために出来ることをしていて、児童の健康を常に考えているいい学校だと感じた。

(K.Oさん)

・重要な感じたことは、自分から行動することの重要性です。現職教員である先輩方の話を聞いてそれが自分で新卒採用試験の対策を行っていたことに驚きました。三年から本格的な対策講座が始まりそれが参加しますが、それだけでなく、それぞれの専門教科の勉強や資格の習得、自分の試験をうける都道府県や市区町村の要項について確認して、どのような技能が自分は必要かというものを自らいろいろな形態の教育現場にボランティアとして赴き、(中略) そこでした経験を自分の糧として実際の教育現場に自分が参加したときにそれを活用できるように色々なことを自分から自発的に行動することが重要であると感じました。

(R.Oさん)

7 授業を終えて

当日体調不良等のため、欠席あるいは一部の内容の欠席者が6名いましたが、参加者は全員元気に修了することができました。また、実際の小学校現場の状況を見て、自分たちの小学校時代と違う教育内容や新しい指導方法に驚いたという感想が多く見られました。特に、タブレットを活用した授業や高学年の英語科の授業に関心を寄せていました。

また、教師という視点から、児童への指導の在り方や関わり方を学ぶことが出来て良かったという感想が多く見られました。学生一人一人が小学校参観をはじめ教職セミナー全体の授業から多くのことを学んだ様子を感じられ、有意義な授業であると改めて感じました。

(教職セミナー 担当 特任教授 柴内 靖)





2024年度(令和6年度)実施対策講座スケジュール



講 座 名	講 師	対 象	2024年度日程	時 間	教 室
教員採用試験一次対策講座(千葉県問題・小論文)	大野先生	中高3~4年・栄養4年	4月~7月(月曜)	4限~5限	東6-6
教員採用試験一次対策講座(学習指導要領 等)	阿久津先生	中高3~4年・栄養4年	4月~7月(火曜)	5限~6限	東5-6
教員採用試験一次対策講座(教育法規 等)	高梨先生	中高3~4年・栄養4年	4月~7月(水曜)	4限~5限	東6-6
教員採用試験二次対策講座(面接・模擬授業)	大野先生	中高・栄養4年教員採用試験合格者	8月上旬予定	未定	未定
教員採用試験二次対策講座(面接・模擬授業)	高梨先生	中高・栄養4年教員採用試験合格者	8月上旬予定	未定	未定
教員採用試験二次対策講座(私立試験対策 等)	阿久津先生	中高・栄養4年希望者	8月上旬予定	未定	未定
教員のキャリア形成に関するガイダンス	柴内先生	中高1年	9月21日(土)	3限	東4-1
教員採用試験受験報告会	4年生(数名)	中高・栄養2年必修	未定	未定	未定
次年度教員採用試験対策講座(千葉県問題・小論文)	大野先生	中高・栄養2~3年	10月~2月(月曜)	4限~5限	未定
次年度教員採用試験対策講座(学習指導要領 等)	阿久津先生	中高・栄養2~3年	10月~2月(火・木曜)	5限	未定
次年度教員採用試験対策講座(教育法規 等)	高梨先生	中高・栄養2~3年	10月~2月(水曜)	4限~5限	未定
春期教員採用試験集中講座	大野先生・高梨先生・阿久津先生	中高・栄養2~3年	2~3月	未定	未定

☆この春から教壇に立つ皆さんへ☆

世界中に猛威を振るったコロナによって、皆さんは入学前に思い描いていたものとは大きくかけ離れた大学生活を余儀なくされました。人と直接的に関わることを制限されたため、教職課程の学びも実感をもちにくかったと思います。そのなかで、強い意志をもって教員になることを諦めなかった皆さんに敬意を表します。コロナ以降、不登校の児童・生徒数が増加しています。コロナによって不安な大学生活を経験したからこそ、子どもたちの気持ちに寄り添える教員となることができるでしょう。ご活躍を祈念しています。

(教職教育支援センター長 菊田 隆昭)

令和5年度 教員採用試験合格者数一覧

都道府県／学校種別(不明の場合は空欄)	雇用形態(教科)	合格者数
【公立】		
千葉県 高等学校	教諭 〈国語科〉	1 (0)
千葉県 高等学校	非常勤 〈国語科〉	1 (0)
千葉県 高等学校	教諭 〈英語科〉	0 (1)
千葉県 高等学校	教諭 〈家庭科〉	0 (2)
千葉県 高等学校	講師 〈家庭科〉	1 (0)
千葉県 高等学校	非常勤 〈家庭科〉	1 (0)
千葉県 中学校	教諭 〈国語科〉	4 (1)
千葉県 中学校	講師 〈国語科〉	2 (0)
千葉県 中学校	教諭 〈家庭科〉	3 (1)
千葉県 中学校	講師 〈家庭科〉	3 (0)
千葉県 小中一貫校	教諭 〈英語科〉	1 (0)
千葉県 小学校	教諭 〈家庭科〉	1 (0)
千葉県 (大学院進学のため、名簿登載猶予)	教諭 〈英語科〉	1 (0)
東京都 特別支援学校	講師 〈家庭科〉	1 (0)
茨城県 中学校	教諭 〈国語科〉	1 (0)
群馬県 高等学校	講師 〈国語科・書道科〉	1 (0)
群馬県 中学校	臨時教員 〈家庭科〉	1 (0)
山梨県 高等学校	講師 〈家庭科〉	1 (0)
岩手県 中学校	講師 〈国語科〉	1 (0)
兵庫県 中学校	講師 〈国語科〉	1 (0)
【私立】		
千葉県 私立高等学校	講師 〈家庭科〉	1 (0)
千葉県 私立高等学校	非常勤 〈家庭科〉	1 (0)
千葉県 私立中学校	非常勤 〈家庭科〉	1 (0)
		29 (5)

※現役生、既卒生から令和6年4月15日までに報告があった数字となります。※()の数字は、全体の合格者のうち既卒生の人数になります。

北館2階 教職サポート室からのお知らせ

教職サポート室では、教員を目指す学生の支援を行っています。

模擬授業練習や自習ができる「ラーニングステーション2（愛称：あつたま）」には教科書や雑誌を取り揃えてより多くの学生が学べる環境を整えています。また、教員採用試験の受験を希望している学生へは過去問や教職に関する雑誌の貸出をしています。

何かわからないことや聞きたいことがある学生は、北館2階教職サポート室に、ぜひお気軽に立ち寄りください。

閲覧・貸出可能な書籍等について

- ◆各教科の教科書
- ◆千葉県・東京都・埼玉県他教員採用試験過去問題集
- ◆教職の雑誌（毎月購読のおすすめ雑誌、教員推薦書籍等も常備しております）

新しい先生から



塙原 望 先生

2024年度より全学教育センターに着任しました塙原望です。専門は学校・教育心理学で、現在は中高生の感情語や、予防的な心理教育について研究しています。もともと中高一貫校の国語科の教員だったので、「現場でどう活かせるか」をイメージしやすいように授業を進めたいと思っています。教職の学びは、自分と向き合うこともある学びです。そのため、なんだかしんどいなあという場面もあるかもしれません。ただ、この先どのような進路に進むにせよ、それは大事な時間になることだと思いますので、こちらもできる限りサポートします。教職のこと、心理学のこと、その他何でも、お気軽にお声掛けください。よろしくお願いします。

相談員の先生方ご紹介

教職サポート室には、みなさんの活動をサポートして下さる強力な相談員の先生方がいます。

教員になるための心構えや課程履修における悩み、採用試験関連の疑問など何でも相談に乗ります。

どうぞお気軽に本サポート室にお立ち寄り下さい。



大野 尊史 先生
〈月曜日担当〉



高梨 哲生 先生
〈水曜日担当〉



阿久津 勝利 先生
〈前期：火曜日担当〉
〈後期：火・木曜日担当〉

【編集後記】

本学がある千葉県では、関連法規に従い「指標に基づいた教員研修計画」が策定され、研修も実施されています。この指標は、教員養成を担う大学等との共通認識のもとに作成されていて、「養成・採用・研修」を通じた体制が構築されています。

2年次の「教職セミナー」は、本学の教職課程の独自科目です。学校見学や実践的な学習を体験しながら、養成段階にある学生の意欲を高め、教職に必要な資質能力を身につけています。2023年度は、佐倉市セミナーハウスでの宿泊学習や事前・事後における学習等、予定していた内容をすべて実施することができました。教職課程の授業や教育現場等での実習を通して、学生達は実践的な指導力を更に身につけていきます。今後も教職を志望する学生の自己実現を支援してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

（教職教育支援センター 高梨哲生）

和洋女子大学教職課程ニュース 第13号

発行日：2024年6月1日

編集・発行：和洋女子大学
教職教育支援センター

〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1
教職教育支援センター事務局本部直通

TEL：047-371-2170